

# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 264

1982. 11. 5

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号  
九州大学大型計算機センター  
広報教育室(TEL092-641-1101)  
内線 2505

## 目 次

1. 英論文編集清書システムATFのバージョンアップについて..... 1
2. SAS, SPSSのレベルアップについて..... 2
3. PASCALの利用について..... 3
4. XDT講習会の開催..... 4

### 1. 英論文編集清書システムATFのバージョンアップについて

11月15日(月)よりATFをV02/L01へバージョンアップします。これに伴って、ATFコマンド、ATF命令の変更・追加があります。詳細は、マニュアル[1, 2]を参照してください。

#### 1. ATFコマンド

・変更点

コマンド名	オペランド	省略時の採用値	
		V01/L06	V02/L01
FORMAT DISPLAY	{ SS NS D }	NS	SS
	{ CAPS ASIS }	CAPS	ASIS
NLP	{ CAPS ASIS }	CAPS	ASIS
		1インチに* 10文字	1インチに** 12文字

\* 清書文書は無条件に1インチに10文字であった。

\*\* オペランドを指定すれば、1インチに10文字出力可。

また、FORMATコマンド、NLPコマンドに機能追加のためのオペランドが追加されています。

・追加

i) SPELLCHKコマンド

テキストファイルの単語が単語帳ファイルに登録されているものか調べ、登録されていない単語を端末またはファイルに出力する。また、綴りの誤りを会話的に修正することもできる。

ii) WORDSコマンド

私用単語帳ファイルの単語の追加・削除を行う。

2. ATF命令

・変更点

@NP …… 文章中で@NP命令を使用する場合、括弧指定が可能となった。  
記述形式      @NP(数式データ)

・追加

@GR …… ギリシャ文字を指定する。

@SC …… スクリプト体を指定する。

@HW …… 単語を分割する位置を自動ハイフネーションとせず、指定した位置とする。

@HY …… 自動ハイフネーションを行う。

@RE …… 指定したファイルから入力データを読み込む。

@TR …… テキストファイルの文字列を指定した文字列に置換える。

参考文献

1. 計算機マニュアル FACOM OS IV ATF解説書(70AR-8700-2), 富士通株。
2. 計算機マニュアル FACOM OS IV/F4 ATF使用手引書(64AR-8710-2), 富士通株。

(ライブラリ室 電(内)2523)

2. SAS, SPSSのレベルアップについて

1. SAS

SAS, SAS/GRAPH, SAS/ETSを79.6へレベルアップしました。今回は、SAS/GRAPHに対するものが主で、新しくG3GRIDプロシジャの追加、およびGMAP, GPLOT, GCHART各プロシジャに機能追加があります。詳細は、文献[1, 2]を参照してください。

2. SPSS

SPSSをリリース9.1へレベルアップしました。これに伴い、以下のプロシジャが追加されています。

MANOVA……………一般線形モデル

BOX-JENKINS……………ボックス-ジェンキンス法

NEW REGRESSION.....重回帰分析(新版)

使用に関する詳細は、マニュアル[3]を参照してください。

参考文献

1. 武富, 川崎, 遠矢, 柳池, 景川 SAS/GRAPHの使用について, 九大大型計算機センター広報, 15, 4, 1982, 367-397.
2. SAS/GRAPH Enhancements and Updates for 7.9.6, SAS Institute Inc.
3. SPSS Update 7-9, McGraw-Hill.

(ライブラリ室 電(内)2523)

3. PASCALの利用について

11月15日(月)より富士通提供のPASCALを公開します。このPASCALは、ISO PASCAL規格案「ISO/TC 97/SC 5 N565」に準拠し、それにいくつかの機能拡張を加えたものです。これに伴い、従来使用してきたPASCAL8000については、そのカタログプロシジャ名を「PASCAL」から「TPASCAL」に変更します。ただし、PASCAL8000に付随したソフトウェアツールPASDAP, PASDAXは、従来と同じくそのまま利用できます。詳細は、マニュアル[1, 2]を参照してください。

1) TSSによる使用

i) EDITコマンドでソースプログラムを作成し、RUNサブコマンドで実行する。

EDIT AAA PASCAL NEW

ソースプログラム

EDIT

RUN

ii) RUNコマンドにより実行する。

RUN AAA PASCAL

iii) PASCAL, LINK, CALLコマンドにより実行する。

PASCAL AAA

LINK AAA LOAD(AAA(LM)) PASLIB

CALL AAA(LM)

2) バッチによる使用

形式

プロシジャ名	記号パラメータ	プロシジャステップ名
PASCAL	$\left[ , \text{SYSOUT} = \begin{Bmatrix} \underline{A} \\ \underline{K} \\ \underline{S} \\ \underline{O} \end{Bmatrix} \right] \left[ , \text{STEP} = \begin{Bmatrix} \underline{C} \\ \underline{CG} \\ \underline{CL} \\ \underline{CLG} \end{Bmatrix} \right]$ <p>[, PRVLIB=▼データセット名▼]</p>	PAS LOADGO LKED GO

記号パラメータ：

STEP 処理過程を選択する。

C 翻訳のみ行う。

CG 翻訳，ローダによる結合編集，実行を行う。

CL 翻訳，リンケージエディタによる結合編集まで行い，私用ライブラリあるいはロードモジュールを作成する。

CLG 翻訳，リンケージエディタによる結合編集，実行を行う。

PRVLIB 組み込みたい私用ライブラリのデータセット名を指定する。

関連するDDD名

PAS. SYSIN ソースプログラム用

LOADGO. INPUT 実行時の入力データ用 (STEP=CGの時)

GO. INPUT / (STEP=CLGの時)

使用例

// EXEC PASCAL

//PAS. SYSIN DD \*

ソースプログラム

//LOADGO. INPUT DD \*

実行時データ

//

参考文献

1. 計算機マニュアル FACOM OS IV PASCAL文法書(64SP-3340-1)，富士通㈱。
2. 計算機マニュアル FACOM OS IV/F4 PASCAL使用手引書(64SP-3690-1)，富士通㈱。

(ライブラリ室 電(内)2523)

#### 4. XDT講習会の開催

標記講習会を下記のとおり開催します。受講希望者は，共同利用掛(電(内)2505)にお申込みください。なお，講習会準備の都合上，募集定数に達し次第，申込みを締切らせていただきます。

記

- ・開催日 11月26日(金)
- ・募集定員 30名
- ・会場 九州大学大型計算機センター多目的講習室(3階)

・内 容 XDT (CRYStallographic DaTa system) は、英国ケンブリッジ結晶データセンターが世界的規模で集積・配布を行っている有機化合物、有機金属化合物及び金属間化合物の結晶構造データを推論関係型データベース管理システムAdbisによって構築したデータベースシステムです。ケンブリッジのデータは、次の3種のファイルから構成されていて、このうちBIBについてはXDCBIB[1]という名前でセンター公用データベース[2]として登録されています。

BIB……著者名、雑誌コードなどの書誌的事項のほか、化合物名、分子式など(ファイルの大きさは全体の11.6%) ;

CONN……化合物の原子間の結合情報(27.7%) ;

DATA……主に原子の座標データ(60.7%)。

XDTは、上記3種のファイルを統合したシステムであり、本センター公用データベース開発課題によって開発され、現在なお応用プログラムを整備・開発中ですが、BIBとDATAの部分に関する検索は、実用レベルに達していますので、公開に踏切ることになりました。なお、現行のFAIRSによるBIB(XDCBIB)の検索は、いずれ廃止する予定です。

・テキスト センターで用意

	10:00	12:00	13:30	15:00
26日(金)	XDTの使用方法	昼 休 み	実 演 と 討 論	

・申込み期間 11月15日(月)~11月20日(土)

参考文献

1. 河野重昭：FAIRSによるケンブリッジ結晶データ・ファイルの検索，九大大型計算機センター広報，15，3，1982，296-311。
2. 松尾文碩，二村祥一，高木利久：公用データベースについて，同上，15，2，1982，222-227。